

うめきた(大阪駅北地区)プロジェクト 事業経緯

和暦	年	月	経緯
昭和62年	1987年		国鉄改革に伴い、梅田貨物駅用地を国鉄清算事業団へ継承
平成11年	1999年	8月	都市再生総合整備事業 特定地区に指定
平成14年	2002年	1月	市からURに要請。URがコーディネート業務に着手
		7月	都市再生緊急整備地域に指定
		9月	UR、関経連、大商、府市等で構成された実行委員会による「国際コンセプトコンペ」の募集開始(～翌年3月)
平成15年	2003年	10月	国際コンセプトコンペの結果をふまえ、市が「大阪駅北地区全体構想」を策定
平成16年	2004年	3月	産学官(関西の経済界や学界、国や地方の行政機関)の参画による「大阪駅北地区まちづくり推進協議会」が設立
		7月	まちづくりの基本方針の素案を作成し、大阪駅北地区まちづくり推進協議会で承認されたものを市が「大阪駅北地区まちづくり基本計画」としてとりまとめ
		11月	関経連による「うめきたまちづくり推進機構」が設立
		12月	先行開発区域に関する都市施設等について都市計画決定 ・大阪駅北大深東地区土地区画整理事業 ・都市計画道路大阪駅北1号線および大阪駅北2号線 ・都市計画交通広場1号大阪北口広場
平成17年	2005年	3月	府市からURへ施行要請
		3月	URが鉄道・運輸機構と土地売買契約締結(先行開発区域)
		3月	うめきたまちづくり推進機構が「ナレッジ・キャピタル構想」に向けた提言を策定
		6月	土地区画整理事業認可(先行開発区域)
		9月	うめきたまちづくり推進機構が「ナレッジ・キャピタルの実現に向けて」と題した報告書を取りまとめ
		10月	市・URによる大阪駅北地区Bブロック「ナレッジ・キャピタル・コア施設」入居希望者の募集開始(～12月)
平成18年	2006年	2月	先行開発区域に関する地区計画等の都市計画決定および都市計画変更 ・大阪駅北地区地区計画の都市計画決定 ・用途地域の都市計画変更 ・防火地域および準防火地域の都市計画変更
		2月	URによる先行開発区域A・B・Cブロック開発事業者募集開始
		5月	URによりBブロック開発事業者が決定
		11月	URによりA・Cブロック開発事業者が決定
平成20年	2008年	2月	先行開発区域に関する地区計画等の都市計画変更 ・大阪駅北地区地区計画の都市計画変更 ・都市再生特別地区(大阪駅地区)の都市計画変更
平成21年	2009年	4月	ナレッジキャピタルを企画・運営する組織として先行開発区域の開発事業者の出資により「株式会社KMO」が設立
		7月	大阪駅北地区まちづくり推進協議会が「大阪駅北地区2期開発ビジョン」を策定
平成22年	2010年	3月	先行開発区域の建築工事着工
平成23年	2011年	2月	公募により地区名称を「うめきた／梅北」に決定
		4月	2期区域に関する都市施設等の都市計画決定および都市計画変更 ・大阪駅北大深西地区土地区画整理事業の都市計画決定 ・都市計画道路大阪駅北1号線および大阪駅北2号線、海老江梅田線の都市計画変更 ・都市計画道路大阪駅北3号線および中津南北線の都市計画決定 ・都市高速鉄道JR東海道線支線の都市計画決定 ・都市計画交通広場5号大阪西口広場の都市計画決定
		12月	関西イノベーション国際戦略総合特区に指定
平成24年	2012年	1月	特定都市再生緊急整備地域に指定
		5月	先行開発区域のまちの一体的な運営を担うタウンマネジメント組織として、開発事業者により「一般社団法人グランフロント大阪TMO」が設立
		6月	ナレッジキャピタルの新たな企画運営組織として「一般社団法人ナレッジキャピタル」が設立
		9月	2012年1月の「特定都市再生緊急整備地域」への指定を受け、都市再生特別措置法第19条に基づき、市街地の整備に関する協議を行うために「大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会」を設立。第1回大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会開催。
		12月	第2回大阪駅周辺地域部会開催

和暦	年	月	経緯
平成25年	2013年	3月	先行開発区域換地処分公告
		3月	先行開発区域建物竣工
		4月	先行開発区域まちびらき(グランフロント大阪)
		4月	第3回大阪駅周辺地域部会開催
		10月	うめきた2期区域民間提案募集(1次募集)開始
		10月	第4回大阪駅周辺地域部会開催
平成26年	2014年	3月	民間提案優秀者公表
		6月	うめきた2期区域まちづくり検討会発足/第1回うめきた2期区域まちづくり検討会を開催
		8月	第2回うめきた2期区域まちづくり検討会を開催
		8月	第3回うめきた2期区域まちづくり検討会を開催
		9月	第5回大阪駅周辺地域部会開催
		10月	第4回うめきた2期区域まちづくり検討会を開催
		11月	第5回うめきた2期区域まちづくり検討会を開催
		12月	第6回大阪駅周辺地域部会開催
平成27年	2015年	1月	JR東海道支線地下化事業認可
		3月	「うめきた2期区域まちづくりの方針」決定
		5月	大阪府・大阪市からUR都市機構へ事業要請
		6月	都市公園を設置すべき区域の決定(議決)
		10月	URが鉄道・運輸機構と土地売買契約締結
		11月	土地区画整理事業認可(2期区域)
		11月	JR東海道支線地下化・新駅設置事業工事着手
		11月	第7回大阪駅周辺地域部会開催
平成28年	2016年	4月	第8回大阪駅周辺地域部会開催
		10月	暫定利用事業開始(～2019年3月)
		12月	「うめきた募金～みんなでつくろう未来のみどり～」を開始
平成29年	2017年	1月	2期区域に関する地区計画等の都市計画決定および都市計画変更 ・大阪駅北地区地区計画の都市計画決定 ・用途地域の都市計画変更 ・防火地域および準防火地域の都市計画変更 ・都市計画道路大阪駅北1号線の都市計画変更
		1月	第9回大阪駅周辺地域部会開催
		6月	うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会設立
		12月	URによる開発事業者募集(2次募集)の開始(2期区域)
		12月	第1回大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会幹事会を開催
平成30年	2018年	7月	UR 開発事業者の決定(2期区域)
平成31年	2019年	3月	2期区域に関する都市施設の都市計画決定 ・都市計画公園大深町公園の都市計画決定
令和元年		6月	都市公園を設置すべき区域の変更(議決)
令和2年	2020年	9月	土地区画整理事業変更認可(2期区域)
		4月	2期区域に関する地区計画等の都市計画変更 ・うめきた2期地区地区計画の都市計画変更 ・都市再生特別地区(うめきた2期中央地区)の都市計画変更 ・大阪駅北大深西地区土地区画整理事業の都市計画変更
令和4年	2022年	12月	開発事業者による民間工事着手
		5月	都市公園の整備工事本格着手
令和5年	2023年	9月	一般社団法人うめきた未来イノベーション機構(U-FINO)設立
		2月	うめきた2期プロジェクト名称を「グラングリーン大阪(GRAND GREEN OSAKA)」に決定
		2月	JR東海道線支線地下化切換え
		3月	大阪駅(うめきたエリア)地下ホーム開業

※上記における略称は次の通り。

UR…独立行政法人都市再生機構 府…大阪府 市…大阪市

関経連…関西経済連合会 大商…大阪商工会議所

JR…西日本旅客鉄道株式会社 阪急…阪急電鉄株式会社 阪神…阪神電気鉄道株式会社